

<2016年度予算案>

【収入の部】

(単位:円)

科 目	2015年度決算	2016年度予算	摘 要
<b>1. 会費収入</b>	<b>1,790,000</b>	<b>1,280,000</b>	
正会員 個人	440,000	430,000	10千円×43名
正会員 企業団体	1,350,000	850,000	50千円×17社
<b>2. 寄付金収入</b>	<b>83,405,205</b>	<b>84,735,000</b>	
支援会員 個人	16,372,803	17,350,000	2015年度:寄附実施者770名 2016年度 770名+130名(新規)
支援会員企業・団体	8,932,036	10,000,000	2015年度:寄附実施者180社 2016年度 180名+20社(新規)
一般個人	35,517,277	31,535,000	2015年度実績(松岡教授分15,000千円を除き)×105%+松岡教授寄付
一般企業・団体	8,538,212	8,800,000	2015年度実績×103%
福岡後援会	970,000	-	
チャリティイベント寄付	1,747,668	7,000,000	チャリティコンサート 音楽財団+福岡医師会+萬年氏
小児科医の会	7,372,437	5,800,000	2015年度実績(大口寄付除く)×105%
自販機	2,386,569	2,600,000	2015年度実績×109% 設置台数10台(新規)
募金	1,568,203	1,650,000	2015年度実績×105%
<b>3. 助成金収入</b>	<b>13,579,352</b>	<b>4,700,000</b>	
メリルリンチ助成金	7,379,352	-	
日本財団助成金	4,700,000	3,200,000	フォスタリングチェンジ(確定)
積水ハウス助成金	800,000	800,000	子どもプログラム(確定)
俱進会助成金	700,000	700,000	研修等実施(確定)
<b>4. 事業収入</b>	<b>943,888</b>	<b>665,000</b>	
子ども支援システム研究開発	84,416	300,000	リフレッシュキャンプ
人材養成事業(研修他)	642,772	115,000	フォスタリングチェンジ、公開研修、専門研修参加費収入他
広報誌普及	216,700	250,000	かぞく創刊号(500円×500冊)
<b>5. 積立金取崩収入</b>	<b>78,352,000</b>	<b>105,962,262</b>	
子どもの村運営積立金取崩	48,345,381	43,351,920	
子どもの村運営基金積立金取崩	30,006,619	45,010,342	
子どもの村福岡建築物補修費積立金取崩	-	11,250,000	
子どもの村福岡構築物等積立金取崩	-	3,750,000	
退職給与引当金	-	2,600,000	
<b>6. 雑収入</b>	<b>125,464</b>	<b>50,000</b>	
雑収入	125,464	50,000	
<b>7. 行政補助収入</b>	<b>41,414,222</b>	<b>38,116,000</b>	
子ども家庭支援センター事業	14,294,300	14,116,000	
ファミリーホーム措置費	27,119,922	24,000,000	
<b>当期収入合計(A)</b>	<b>219,610,131</b>	<b>235,508,262</b>	
<b>前期繰越資金</b>	<b>22,435,026</b>	<b>23,260,700</b>	
<b>収入の部合計(B)</b>	<b>242,045,157</b>	<b>258,768,962</b>	

## 【支出の部】

科 目	2015年度決算	2016年度予算	摘 要
<b>1. 事業費</b>	<b>93,092,926</b>	<b>100,535,300</b>	
(1) 家族と暮せない子どもたちへの支援	57,398,783	59,372,000	子どもの村福岡運営事業、子どもの村東北との連携・支援
(2) 危機にある子どもと家族への支援	12,970,131	16,140,000	子ども家庭支援センター事業、里親・里子支援、ショートステイ 家族強化プログラム
(3) 子ども支援プログラムの 研究開発と人材養成	15,509,990	6,520,000	SOSプログラムの翻訳、啓発・普及、家庭養護の人材養成 家庭養護推進のための多分野ネットワークづくり
(4) 情報提供・啓発事業 (2015年度：アドボカシー活動)	7,214,022	6,970,700	国連ガイドラインの普及啓発、フォーラム開催、広報・啓発
(5) 国際連携	-	3,880,000	SOSインターナショナル関連経費
(6) 支援者リレーションズ	-	7,652,600	支援者リレーションズ、新規支援者獲得
<b>2. 管理費</b>	<b>19,729,269</b>	<b>26,103,000</b>	
人 件 費	9,860,190	11,674,000	人件費、通勤費
法定福利費	2,372,762	1,797,000	社会保険料、労働保険料、健康診断料等
諸 謝 金	848,000	1,538,000	弁護士・税理士顧問料及び監査業務(外部監査含)
業務委託費	104,937	120,000	機械警備等
旅費交通費	2,678,447	5,882,000	常勤理事日当、総会、理事会、執行会議旅費日当等
会 議 費	22,059	130,000	会議経費等
車 両 費	31,521	300,000	車検、ガソリン代等
事務所費	2,257,576	2,346,000	家賃、光熱水費等
通 信 費	103,841	228,000	郵便代等
消耗品費	596,223	1,524,000	複写機・パソコンリース代、コピー代、事務用品等
雑 費	853,713	564,000	支払手数料等
<b>3. その他資金支出</b>	<b>105,962,262</b>	<b>115,962,262</b>	
子どもの村福岡運営積立金	43,351,920	26,885,920	
子どもの村福岡運営基金積立金	45,010,342	55,010,342	
子どもの村福岡建築物補修費積立金	11,250,000	22,500,000	
子どもの村福岡構築物等積立金	3,750,000	7,500,000	
退職給与引当金	2,600,000	4,066,000	
<b>4. 予備費</b>	<b>-</b>	<b>500,000</b>	
当期支出合計 (C)	<b>218,784,457</b>	<b>243,100,562</b>	
当期収支差額 (A) - (C)	<b>825,674</b>	<b>-7,592,300</b>	
次期繰越資金 (B) - (C)	<b>23,260,700</b>	<b>15,668,400</b>	
支出の部合計	<b>242,045,157</b>	<b>258,768,962</b>	

積立金	2015年度期首残高	2015年度期末残高 (運営積立金取崩額:500万円)	2016年度期末残高(予算)
子どもの村福岡運営積立金	48,345,381	43,351,920	26,885,920
子どもの村福岡運営基金積立金(松岡基金)	30,006,619	45,010,342	55,010,342
子どもの村福岡建築物補修費積立	-	11,250,000	22,500,000
子どもの村福岡構築物 車両運搬費 工具器具等積立	-	3,750,000	7,500,000
退職給与引当金	-	2,600,000	4,066,000
合計	78,352,000	105,962,262	115,962,262

## ◆各事業費予算の内訳

### I 家族と暮せない子どもたちへの支援事業

人件費	29,582,000	(生活支援金、スタッフ給与、通勤費、法定福利費)
ファミリーホーム事業費	24,000,000	(養育費・生活費等、生活支援金、スタッフ給与)
事業費	425,000	(有償ボランティア賃金等)
管理費	3,365,000	
事務経費	(1,250,000)	
建築物維持管理費	(2,064,000)	(機械警備・固定資産税・保険料・土地賃借料等)
車両維持費	(51,000)	
設備費	1,500,000	(備品・修繕費等)
予備費	500,000	
計	59,372,000	

### II 危機にある子どもと家族への支援事業

児童家庭支援センター受託事業	12,988,000	
人件費	(11,158,000)	(スタッフ給与、通勤費、法定福利費)
管理費	(1,830,000)	(旅費、通信費、消耗品費、事務所費)
ショートステイ委託事業	190,000	
家族強化プログラム	2,962,000	
人件費	(2,770,000)	(スタッフ給与、通勤費、法定福利費)
管理費	(192,000)	(旅費、通信費、消耗品費、事務所費)
計	16,140,000	

### III 子ども支援プログラムの研究開発と人材養成事業

SOSプログラムの翻訳・普及啓発	383,000	
フォスタリングチェンジ	3,703,000	(日本財団助成事業／助成額:3,200,000円)
人件費	(840,000)	(スタッフ給与、通勤費等)
管理費	(2,863,000)	(謝金、旅費、通信費、消耗品費等)
校区里親普及	135,000	(里親・里子支援)
家庭養護人材養成	961,000	(俱進会助成事業／助成額:700,000円)
1) 里親・FH専門研修	(364,000)	
2) 公開研修	(248,000)	
3) 多分野ネットワーク	(349,000)	
子どもプログラム開発 (リフレッシュキャンプ含)	1,338,000	(積水ハウス助成事業／助成額:800,000円)
計	6,520,000	

### IV 情報提供・啓発事業

広報・広告		
人件費	2,219,500	(スタッフ給与、通勤費、法定福利費)
管理費	220,000	(通信費、賃金、旅費)
WEB制作	700,000	(HP更新・制作補助)
広報ツール	1,680,000	(ニュースレター、リーフレット、アニュアルレポート、ノベルティグッズ等)
新聞広告	1,520,000	(新聞広告)
啓発広告・啓発キャンペーン	211,200	
啓発		
フォーラム開催	300,000	(九州フォーラム)
国連ガイドラインの普及啓発	120,000	
計	6,970,700	

### V 国際連携事業

SOSインターナショナル関連経費	1,500,000	(負担金)
管理費	2,380,000	(翻訳委託料、旅費、通信費)
計	3,880,000	

### VI 支援者リレーションズ

人件費	6,585,000	(スタッフ給与、通勤費、法定福利費)
新規支援者獲得	570,000	(WEB寄付手数料、街頭活動等)
支援者コミュニケーション・イベント	497,600	(支援委員会会議、支援継続のお願い等)
計	7,652,600	